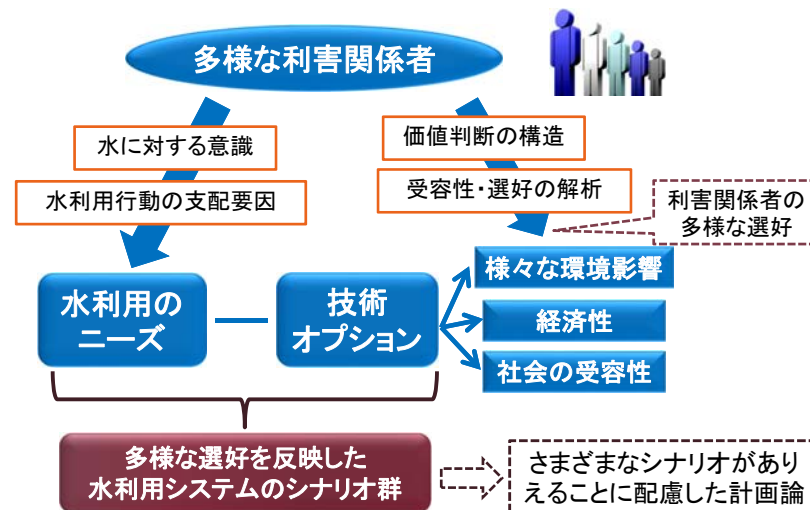


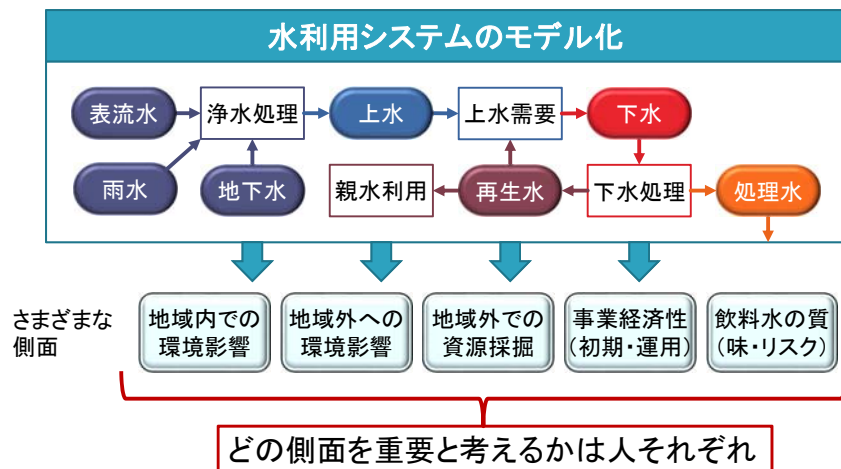
# 水利用システムのシナリオとは？

荒巻 俊也 東洋大学・国際地域学部・教授

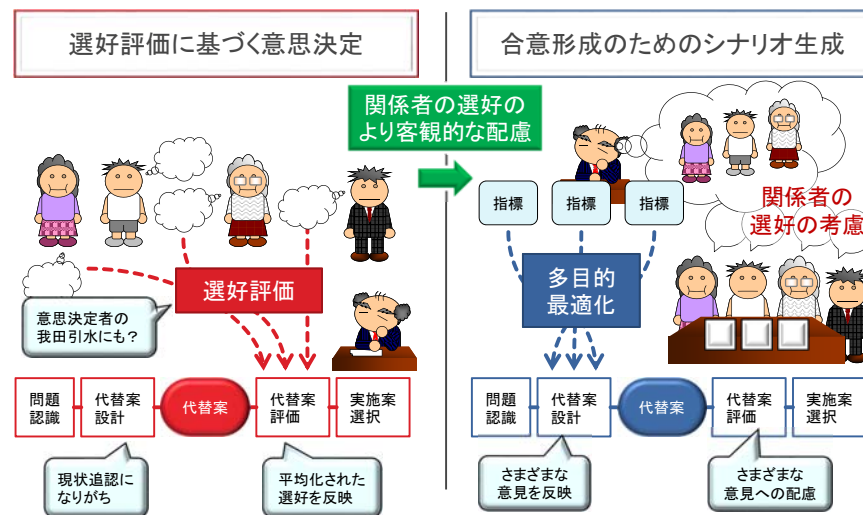
# 調和型水利用デザイン手法の開発



# 水利用システムと利害関係者の選好



# 関係者の意見を取り入れた意思決定



2014年(平成26年)8月28日 (10)

まちづくりに市民の声

無作為抽出で幅広く  
正確な民意  
把握めざす

日本経済新聞  
2006/3/14

水道産業新聞  
2014/8/28

住民55人と活発討議

岩手県矢巾町  
「町民水通事  
ワークショップ」  
合意形成へ新たな試み

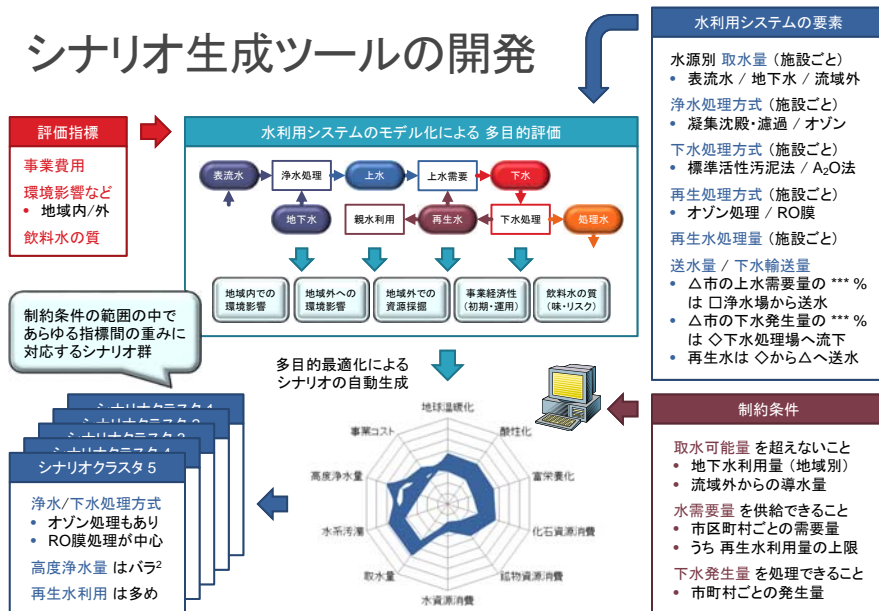
プラーマンクスツェレ(市民討議会)の広がり

# シナリオ生成のポイント

利害関係者間で  
理想像を共有する

- 利害関係者は **多様な価値観** (選好) を持っている。
  - ▶ 同じ地域の住民間ですら 選好の多様性は無視できない。
- どの側面 (評価指標) を **どのくらい重視するか** によって ...
  - ✓ 望ましい水利用システムは異なるはず。
  - ✓ 特定の (平均的な) 選好を前提とするのではなく ...
  - ✓ どんな利害関係者も議論に参加できるように ...
- 議論の遡上に乗せるべきシナリオ を網羅的に生成する。
  - ▶ 議論に値しない (どんな価値観からも望ましいことがない) シナリオを 数値的に除外することを意味する。

# シナリオ生成ツールの開発



# シナリオ生成と選好評価の連動

